

2024年2月8日

自動車・産業機械業界の企業向けサービス提供を強化

Blue Yonder、自動車業界をはじめとする製造業向け
サプライチェーンプランニング(SCP)テクノロジーのリーダーである
ドイツのフレクシス社を買収

戦略的投資でエンドツーエンドのプラットフォームを強化し、SCMを変革

パナソニック コネクト株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役 執行役員 プレジデント・CEO:樋口 泰行)の100%子会社でサプライチェーンのリーディングソリューションプロバイダーであるBlue Yonder(ブルーヨンダー、本社:米国アリゾナ州スコッツデール)は、米国時間2月8日、生産および輸送計画・実行を最適化する革新的なソフトウェアテクノロジーを提供するドイツのflexis AG(フレクシス社)を買収したことを発表しました。自動車・産業機械およびOEMメーカーに強力な顧客基盤を持つフレクシス社の技術が加わることで、高度にカスタマイズ可能な製品や広範なサプライヤーを持つ企業の、複雑な生産設備やサプライチェーンネットワークの計画・最適化を支援する能力が強化されます。

この契約は、Blue Yonderにとって過去3か月で2社目の買収となります。2023年11月には、ファースト・マイル^{*1}とラスト・マイル^{*2}をよりシームレスに、持続可能で収益性の高いものにすることに特化したテクノロジー企業大手 英国のDoddle(ドドル)社の買収を完了しました。これらの戦略的投資は、Blue Yonderの世界最先端のテクノロジーを駆使した包括的なエンドツーエンド・プラットフォームにより、サプライチェーンマネジメント(SCM)を変革するというミッションへのコミットを示しています。

*1 ファースト(ワン)マイル: 生産拠点から一次流通倉庫までの輸送

*2 ラスト(ワン)マイル: 配送センターや倉庫などから最終顧客への輸配送

近年、パーソナライゼーションへのシフトが進む中、企業は、製品をカスタマイズするオプションを消費者に提供する手法を模索しています。フレクシス社のソリューションを利用することで、例えば自動車の購入において、消費者は製造前に車両をカスタマイズするあらゆるオプションを利用できるようになります。各種装備のパッケージから、外装および内装の仕上げ、塗装の幅広い選択に至るまで、フレクシス社のソリューションは、自動車メーカーが組み立てラインでのオーダーを柔軟にスケジューリングし、優先順位付けする能力を備えています。また、受注管理システムと統合することで、在庫状況、資材の制約、輸配送スケジュール、および生産順序に基づいて生産日を調整し最適化することもできます。

Blue YonderのCEOであるDuncan Angove(ダンカン・アンゴーフ)は次のように述べていま

す。「フレクシス社のダイナミックなプランニングと柔軟なオーダーロットティング&シーケンシング(OSS)機能により、企業は消費者に優れたサービスを提供し、現代の製造業の課題に対する解決策を洗練された手法で提供することが可能になります。フレクシス社の実証済みソリューションは、世界の主要な自動車および OEM メーカーから信頼されています。同社の専門知識は、電気自動車の生産の急増、デジタル購買モデル、および受注生産のカスタマイズオプションの進展に代表される現代自動車産業の常に変化するニーズに完璧に対応しています。彼らのビジョンとソリューションは、Blue Yonder のポートフォリオに著しい価値をもたらし、オーダーロットティング&シーケンシング、詳細スケジューリングなどのモジュールを備えた生産計画スケジューラ (APS: Advanced Planning and Scheduling) や、S&OP (Sales & Operations Planning 販売事業計画)、輸配送計画、スケジューリングなど、計画と実行の全ライフサイクルを通じて付加価値を高めます。顧客はこれらの機能により、自社独自のプロセスにおいて、サプライチェーンマネジメント上の多くの制約を、戦略および、戦術レベル双方でエンドツーエンドで管理することが可能になります。」

IDC のワールドワイド・サプライチェーンプランニング リサーチディレクターの Eric Thompson(エリック・トンプソン)氏は、次のように述べています。「IDC は、近年のサプライチェーンプランニング(SCP)領域における Blue Yonder の成長に注目しています。自動車メーカーが独自の課題に対応したツールでサプライチェーンの高度化、正確性、効率性の向上を模索している今、Blue Yonder のコグニティブ(認知的)プラットフォームと、フレクシス社の適応力があり市場で実績のあるソリューションの組み合わせは、エンドツーエンドのサプライチェーンの複雑さをより適切に管理し、迅速な ROI を実現するソリューションを提供します。フレクシス社の買収は、Blue Yonder の市場におけるエンドツーエンドのポジショニングを強化し、サプライチェーンマネジメント・ソリューションのエコシステムに、論理的な付加価値をもたらすでしょう。」

フレクシス社の優れた製品群には、生産計画・スケジューリング、オーダーロットティング&シーケンシング、輸送能力計画、車両ルーティング&スケジューリングが含まれており、これらはすべて API ベースのマイクロサービス・アーキテクチャで提供されます。これらのソリューションは、S&OP、オーダーフルフィルメント、需要予測、労務管理、物流管理、倉庫管理等を含む Blue Yonder の包括的なサプライチェーンソリューションを完全に補完するものです。

フレクシス社の CEO である Philipp Beisswenger(フィリップ・バイスヴェンガー)は次のように述べています。「Blue Yonder は長年にわたりサプライチェーンマネジメントのリーダーとして知られており、世界最大のエンドツーエンド・プラットフォームを提供するというビジョンを一貫して追求しています。私たちの経験豊富なチームが、エンドツーエンドのポートフォリオを活用してこのミッションに貢献できることを誇りに思います。私たちのテクノロジーを組み合わせることで、e コマースをベースとした個々の発注から、受注生産の工程を経て、長期的な部品および資材調達計画に至るまで、よりよい顧客体験の提供を目指す製造企業に大

きな価値をもたらします。」

【フレクシス社について】

flexis AG(フレクシス社)は、サプライチェーンの計画と実行を最適化する柔軟で革新的なソフトウェアを専門としています。25 年以上にわたってグローバルに事業展開し、2,000 人以上のプランナーが各業界で優れた生産と物流ネットワークの成果を実現しています。当社の目標は、サプライチェーンを継続的に改善し、企業全体にプラスの影響を与えることです。フレクシスのハイブリッドアーキテクチャを用いて、相互に有益な長期的パートナーシップを構築することで、これを達成します。当社のテクノロジーは、モジュール化され、カスタマイズ可能で信頼性の高いソフトウェアをアジャイルに開発することで、強靱なソリューションを提供します。ドイツ(3ヶ所)、アメリカ、カナダ、中国、日本に拠点を構え、革新的な SCM ソリューションの導入を成功させるため、世界各地のお客様を支援しています。

www.flexis.com

【Blue Yonder について】

Blue Yonder は、デジタル・サプライチェーン変革の世界的リーダーです。製造企業、小売企業、物流企業は、Blue Yonder の活用により、計画からフルフィルメント、輸配送、返品まで、サプライチェーンを最適化しています。Blue Yonder の AI を組み込んだ相互運用可能なサプライチェーンソリューションは、統合プラットフォームとデータ・クラウドを介してエンドツーエンドで接続され、ビジネスが機能横断的にリアルタイムで連携できるようにすることで、より俊敏な意思決定、顧客満足度の向上、収益性の高い成長、より強靱で持続可能なサプライチェーンをサポートします。Blue Yonder は、企業および個人がその潜在能力を十分に発揮するよう支援しています。<https://blueyonder.com/jp/ja/>

「Blue Yonder」は、Blue Yonder Group, Inc.の商標または登録商標です。本リリース内で「Blue Yonder」の名称を使用している商品名、製品名、サービス名は、Blue Yonder Group, Inc.の商標であるか、もしくは所有物となっています。その他のすべての会社名および製品名は、関連する企業の商標、登録商標、サービスマークである場合があります。

【パナソニック コネクト株式会社について】

パナソニック コネクト株式会社は 2022 年 4 月 1 日、パナソニックグループの事業会社制への移行に伴い発足した、B2B ソリューションの中核を担う事業会社です。グローバルで約 29,500 名の従業員を擁し、売上高は 1 兆 1,257 億円※を計上しています。「現場から社会を動かし 未来へつなぐ」をパーパス(企業としての存在意義)として掲げ、製造業 100 年の知見とソフトウェアを組み合わせたソリューションや高度に差別化されたハードウェアの提供を通じて、サプライチェーン、公共サービス、生活インフラ、エンターテインメント分野のお客様をつなぎ、「現場」をイノベーションすることに取り組んでいます。また、人と自然が共存できる豊かな社会・地球の「サステナビリティ」と、一人ひとりが生きがいを感じ、安心安全で幸せに暮らすことができる「ウェルビーイング」の実現を目指しています。

※2022 年度売上高

*本プレスリリースは Blue Yonder 米国本社発表のプレスリリースの抄訳です。

以上